

## 相談支援室のご利用について

相談支援室 主査 大橋信彦



がんについて、いろいろな相談ができる「相談支援センター」が全国の「がん診療連携拠点病院」にあります。愛知県内にはこのような拠点病院が14あり、愛知県がんセンター中央病院は「都道府県がん診療連携拠点病院」の指定を受けています。「相談支援センター」では、患者さんやご家族あるいは地域の方々からの相談に無料で応じています。

当がんセンターの「相談支援室」は昨年4月に開設しましたが、昨年度の相談実績は面接1,397件

電話2,197件 計3,594件にも上りました。面接相談では「転院相談（緩和ケア病棟含む）」「在

宅への移行に伴う在宅医や訪問看護についての相談」「介護保険等の制度についての相談」の順で多く、入院後の治療や生活に関するものが中心となっています。

また電話相談では、他の医療機関に受診中の患者さん等からの「がんの病態・治療・検査についての相談」が占める割合が高く、近年定着してきた感のある「セカンドオピニオン」等の「受診相談」がこれに次いでいます。最近では患者さん自身がさまざまな情報に接する機会が多くなり、その内容もより高度で専門的なものが増え、スタッフのさらなる研鑽が求められています。

私たちスタッフ7名（うち兼務3名）も微力ながら、ひとつひとつのご相談に丁寧にお応えしていきたいと思っていますので、お気軽にご相談ください。

### 相談支援室のご案内

● 相談窓口

\* 相談支援室

● 相談内容

- \* 医療費について
- \* 制度・サービスに関すること
- \* がん治療の一般的な情報について
- \* セカンドオピニオンの情報について など

● 相談時間

\* 月～金曜日（祝日を除く）

9時～12時・13時～16時

● 料金

\* 無 料

相談支援室は、病院棟3階にあります。

外来から → 外来3階から病棟方面へ、案内表示にしたがいお越しください。

病棟から → 病院棟3階から外来診療棟方向へ案内表示にしたがい、お越しください。



## 再生医学と糖鎖

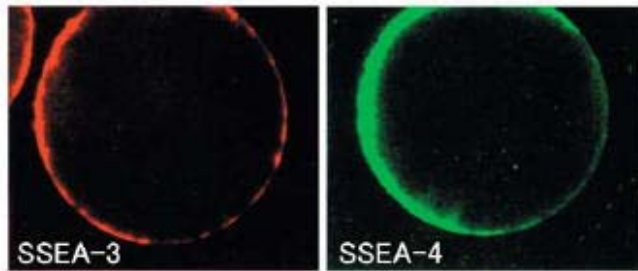
研究所からの報告

身体のあらゆる組織や臓器を作る細胞へ分化する能力を持ったES細胞(胚性幹細胞)をうまく利用すれば、がんを含めきわめて広い範囲の疾病の治療に役立ちます。しかし、ES細胞の樹立には受精卵が必要で倫理的・技術的問題があり、非自己由来のES細胞を利用すると拒絶反応という問題もあります。京都大学の山中伸也教授は昨年、細胞に四種の遺伝子を導入することによって、ES細胞類似のヒトIPS細胞(誘導性多能幹細胞)の作成に成功しました。実際の臨床応用はまだ先になりますが、受精卵ではなくごくふつうの身体細胞から作れるのでES細胞にまつわる問題点が解決され、大きな前進がもたらされました。



研究所  
分子病態学部  
部長 神奈木 玲児

ES細胞にせよIPS細胞にせよ、実際に樹立した細胞がほんとうに多能幹細胞かどうかを簡便に調べるには、多能幹細胞に特有のマーカー分子が陽性かどうかを確認します。ヒト多能性幹細胞のマーカーとしてはSSEA-3やSSEA-4という名前の分子が有名で、山中教授の論文冒頭の図でも樹立した



	受精卵	4細胞期	桑実胚	初期胚盤胞		
SSEA-3	+	+	+++	++	±	—
SSEA-4	+	+	+++	++	±	—

IPS細胞です。これらの分子の出現を確認しています。これらの分子の生化学的本体は糖鎖であり、分子病態学部では以前にSSEA-3とSSEA-4分子の全構造を明らかにしました。このような機能も発現機構も不明な糖鎖が、なぜ多能幹細胞に特有のマーカーであるのかは大きな謎です。分子病態学部では現在これらの多能幹細胞マーカー分子の遺伝子レベルでの発現誘導機構を研究しています。また、骨髄中の多能性幹細胞についての動物実験も開始しています。

図. 多能幹細胞マーカー糖鎖分子SSEA-3およびSSEA-4の胚発生に伴う発現変化。

## ボランティアさんの紹介

パート3

## 「庭園管理ボランティア」



がんセンターに入りますと、歩道沿いに様々なお花が咲いているのを目にします。また、植木の手入れもされていることにお気づきの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そのお花や植木のお手入れをして下さっているのが「庭園管理ボランティア」の皆さんで、現在15名の方が登録をされています。

活動を始めて5年目に入りますが、患者さんからは心を癒してもらってたいへん嬉しいですといったお言葉をよくいただきます。

“ボランティアさん”を募集しています。

お申し込み、  
問い合わせ先 運用部管理課総務グループ(担当 西條)



中央病院からの報告

## 古くて新しい診療科—病理診断科



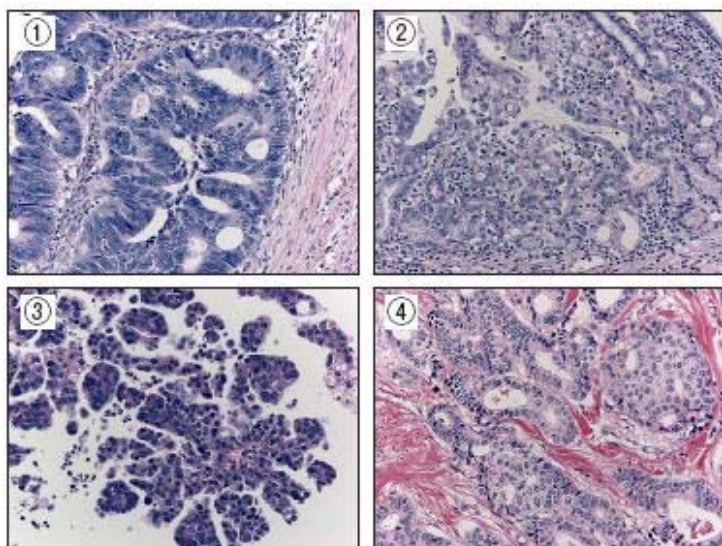
中央病院  
遺伝子病理診断部  
部長 谷田部 恭

医療機関の標榜診療科名の見直しによって今年4月から今まで聞きなれない科名が掲示されるようになったのにお気づきでしょうか？ おそらくは病理診断科もその一つと思われます。直接患者さんを診ないという理由でこれまで認められませんでした。古くから病気の診断、特に腫瘍においては欠かせない診断を行ってきました。欧米より60年遅れたこととなります。

病理診断医は、病気の組織や細胞のプレパラートを顕微鏡で検索し、病変が良性なのか、悪性なのかの判断、腫瘍の性質や進展範囲などの評価を行います。治療方法を方向づける情報を臨床医に提供するため、“ドクターのドクター”とも呼ばれています。このような病理診断医がいることは、治療に関連する重要な情報を臨床医と密接にやり取りしているあかしであり、質の高い病院ということができます。

愛知県がんセンター中央病院では4名の病理診断医が常勤し、各科から寄せられる病気の診断を担当しています。また、このような病理診断に加え、

最近主流になりつつある分子標的薬の適応決定や効果予測などの遺伝子診断も行う全国でも数少ない施設でもあることから注目を集めています。



顕微鏡で見たがん細胞

- ①：大腸癌
- ②：胃癌
- ③：卵巣癌
- ④：乳がん

### 診察医の紹介 今回は、泌尿器科です。

近年、前立腺癌の新しい治療法が本邦で始まり、治療体系が変化しつつあります。当施設では、平成18年6月から強度変調放射線治療(毎回CTで位置を確認し照射する)を、同8月から密封小線源治療法(ヨウ素125が密封された4.5mm程の線源を前立腺内に埋め込む)を始めました。



## 主な診療案内

平成20年7月1日現在の中央病院外来診療担当一覧です。

受付時間：午前8時30分から午前11時30分まで

(自動再来受付機) 午前8時から午前11時30分まで

診療科	月	火	水	木	金
総合初診	波多野	樋田	山雄	森島	中村(常)
消化器内科	山雄(初診) 田近・河合・原	山雄(初診) 水野(伸)・河合 澤木	山雄(初診) 澤木・原	澤木(初診)・中村(常) 山雄(第2・4) 水野(伸)(第1・3・5)	中村(常)(初診) 田近・水野(伸) 高木
呼吸器内科	吉田(初診) 堀尾(再診) 小川(再診・初診)	樋田(初診) 吉田(再診) 朴(将)(再診・初診)	清水(洋)(初診) 樋田(再診) 小川(再診・初診)	堀尾(初診) 清水(洋)(再診) 朴(将)(再診・初診)	(初診交代制) 樋田・吉田・堀尾 清水(洋)・小川・朴(将)
循環器	波多野			波多野	
血液・細胞療法	山本(初診) 田地・鏡味	森島(初診・再診) 山本・大木	鏡味(初診) 田地	田地(初診)・森島 山本・加藤(春)	大木(初診) 鏡味(再診)
薬物療法	室	宇良・高張	室	宇良	室・高張
頭頸部外科	長谷川・花井		長谷川 兵藤(午前のみ)	小澤 寺田(第1・3予約のみ) 花井(第2・4予約のみ) (第5交代制) 長谷川・寺田	寺田
形成外科	兵藤		兵藤		
胸部外科	(予約のみ)	光富(予約のみ) 福井		光富・波戸岡 片山	光富・篠田 波戸岡・伊藤(志)
乳腺科	藤田(初診)・角田 林(常)	林(常)(初診)・岩田 角田・藤田	角田(初診) 岩田・山下	山下(初診)・岩田 藤田・林(常)	岩田(初診)・角田 山下・藤田
消化器外科	山村(第2・4) 伊藤(誠)(第1・3・5) 小森(康司)(セ・新患)	金光・三澤 千田	小森(康司)・山村 清水(泰)・二村	佐野・平井 伊藤(誠)	(予約のみ)
整形外科	杉浦・山田	(予約のみ)	山田		杉浦
泌尿器科	林(宣)・小倉		脇田・小倉		林(宣)・脇田
婦人科	水野(美)(初診) 吉田(常)(初診)(第1・3・5)	中西(初診) 吉田(常)(初診)	伊藤(剛)(初診)	中西(第1・3・5) 伊藤(剛)(初診) 水野(美)(初診)	中西(初診) 吉田(常)(初診)
放射線診断部	稲葉(初診)		稲葉(初診)・山浦	佐藤	稲葉・名嶋
放射線治療部	古平・中村(謙)・富田	古平・立花	古平・立花・中村(謙)	中村(謙)・富田	古平・富田・立花
専門外来			ペインクリニック外来 鳥居	禁煙外来(予約のみ) 鈴木・田中	リンパ浮腫外来 平井(正)

※ 医師名の後の数字は、月の週を表します。

※ 変更(休診)等がございますので、お電話でご確認ください。

※ 再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。☎052-764-2911(直通) 午前9時～午後5時(土・日・祝・年末年始除く)

## 交通のご案内

## 地下鉄利用：「自由ヶ丘」②番出口から 徒歩7分

- ◎名古屋・栄から 所要時間：名古屋から約30分  
東山線「藤ヶ丘」行き乗車、「本山」乗り換え、  
名城線「左回り」乗車、「自由ヶ丘」下車。
- ◎金山・栄・大曽根から 所要時間：金山から約35分  
名城線乗車、「自由ヶ丘」下車。

## 市バス利用：「千種台中学校」下車 徒歩4分

- ◎名古屋駅から 所要時間：名古屋駅から約40分  
基幹2系統「光ヶ丘」または「猪高中車」行き乗車、  
「千種台中学校」下車。
- ◎星ヶ丘から 所要時間：星ヶ丘から約20分  
星丘11系統「地下鉄自由ヶ丘」行き乗車、  
「千種台中学校」下車。

愛知県がんセンター中央病院 Tel. 052-762-6111 Fax. 052-764-2963

がんセンターNewsは本誌を再生素材を使用しています。

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1-1 ホームページ；http://www.pref.aichi.jp/cancer-center/